

経口補水療法

Oral Rehydration Therapy



経口補水療法(Oral Rehydration Therapy :ORT)とは、点滴に代わる水・電解質補給方法です。
 経口補水液(Oral Rehydration Solution:ORS)は、小腸で水と電解質をすばやく補給できるようにナトリウムとブドウ糖の濃度を調整した飲料で、点滴と同等の水・電解質補給効果があると言われ、**飲む点滴**とも言われています。
 ORTの適応は、感染性胃腸炎、発熱性消耗性疾患、脱水、熱中症対策、高齢者の経口摂取不足、周術期の体液管理、経腸栄養での水分補給など多岐に渡ります。ORSによる水・電解質の補給は、点滴のような特殊な器具や技術が不要なので、安全かつ簡便という利点があります。
 状態が安定していて経口摂取が可能な方の水・電解質補給方法の一つとして役立てられています。

製品名	OS-1	電解質輸液 ルデム3号
Na ⁺ mEq/L	50	50
K ⁺ mEq/L	20	20
Cl ⁻ mEq/L	50	50
Mg ²⁺ mEq/L	2	-
P _{mmol} /L	2	-
乳酸イオン mEq/L	31	20
炭水化物%	2.5	2.7



ORTは後進国から生まれた治療法。感染症の下痢や嘔吐による脱水症治療として、経口的に水分・電解質を容易かつ迅速に補給できる方法として考案されました。難民キャンプでコレラが大流行した際にORTを実施し、**死亡率30→3.6%**まで改善したことにより世界中で注目され始め、“20世紀最大の医学上の進歩”と言われるまでになりました。

術前経口補水療法とは？

【当院の実施対象手術】

外科・整形外科・泌尿器科
 歯科口腔外科

【目的】

- 術前絶飲食の患者さんの身体的・精神的ストレスを軽減する。
- 術前の脱水状態を緩和して循環動態が安定した、良好な麻酔管理が可能となる。

【メリット】

- 手術入室2時間前まで経口摂取できる事で、口渇、空腹不安を和らげる。
- 点滴が不要なことで、行動制限が無い。
- 点滴による医療事故のリスクがなくなる。

【飲み方】

- 飲む範囲で**ゆっくり飲む**。



脱水Q&A

Q 脱水予防には水分？塩分？スポーツドリンク？

A まずは**食事を食べる**ことです。
 食事を摂ることで、スポーツドリンクに入っている水分・塩分・糖分・ミネラルなどを補給できます。食事を食べられれば、水やお茶などの水分補給で十分です。**日常の範囲内**(運動したとき・目で見てわかるくらいに汗をかいたときを除く)であれば、梅干などの塩分補給やスポーツドリンク等は必要ありません。



Q ORS・スポーツドリンクはなぜ甘じょっぱい？

A 水分は小腸でほとんど吸収されます。その吸収能力は、塩分と糖分(ブドウ糖)を同時に摂ることで高まります。スポーツドリンクは味優先で配合されていることが多いため、吸収力ではORSが優れています。

詳しい術前経口補水療法については、手術室運営委員会が発行している“手術前の体液管理 術前経口補水療法”をご確認下さい。暑い日が続きますが、脱水症・熱中症に気を付けて夏を乗り切りましょう！

NST委員会 難波・熊谷(3B) 川崎(栄養管理室)